

# 仕 様 書

## 1. 品 名 HPLC分析システム

(参考機種)

日本分光 LC-4000

※上記機種のほか、3の基本的仕様を満たしているもの

## 2. 数 量 1式

## 3. 基本的仕様

- ① 各種糖類と有機酸の分析システム構築に対応できること。
- ② 送液ポンプは分析に使用するカラムに合わせて $1\mu\text{L}$ ~ $10\text{mL}$ の流量を調節でき、作業効率化のため $0.5\text{mL}$ ~ $6\text{mL}/\text{min}$ 時には最大使用圧力 $70\text{MPa}$ 以上、 $6\text{mL}$ ~ $10\text{mL}$ 時には $35\text{MPa}$ 以上で安定送液ができること。
- ③ UV/Vi 検出器にフォトダイオードアレイ (PDA) (ノイズレベル $\pm 0.3 \times 10^{-5}\text{AU}$ )を搭載すること。
- ④ スペクトルオートスキャンできること。
- ⑤ 光学系がブロック内に収納されていること。
- ⑥ オートサンプラーに試料の誘導体化・希釈機能が備わっていること。
- ⑦ 試料検体数が160以上、試料注入量が可変で再現性にも優れること。

## 4. 納入場所

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター  
共同研究棟6階 No. 618実験室

## 5. 納入期限

令和2年12月4日

## 6. その他

- (1) 納入日、納入方法等の詳細については、担当職員と打合わせのうえ実施すること。
- (2) 機器の搬入、据付完了後、試運転、性能試験を行うこと。
- (3) 納入・設置に際し、在来部分を汚損した場合は、在来に倣い補修すること。
- (4) 納品の際は、検査職員の検査を受けること。
- (5) 修繕の費用については、使用者の故意又は重過失によるものを除き、納入後1年間無償とすること。
- (6) その他、業務中に疑義が生じた場合は、担当職員と協議のうえ業務を完了させること。